

個人質問

### 中学校の学用品に選択の自由を！ スクールロイヤルの活用を！

黒須 俊隆 議員



問 大網中学校では、駐輪場が狭いという理由で、自転車での通学範囲を厳しく規制している。子どもの体力なども考慮して判断するべきではないか。

答 生徒用駐輪場は現時点でほぼ満車の状況にあります。

問 サイドスタンドの自転車などを禁止しているが、新しい自転車を買わなくてはならない保護者に余計な負担をかけていないか。

答 駐輪時の転倒を防止するため通学用自転車のスタンドは両側から支える形のものを指定しています。サイドスタンド型自転車が増えた場合、既存の駐輪スペースでは足りなくなることが予想されます。

問 そもそも瑞穂地域に中学校をつくらなかったのが生徒数が多くなっているのだから、駐輪場ぐらい整備してはどうか。

答 生徒数は毎年ほぼ横ばいで推移していくものと考えられますが、状況等に応じて、適切な駐輪スペースを確保できるよう、検討してまいりたいと考えています。

問 自転車の形や雨がっぱの色、通学かばんや室内シューズ、体操服など、細かく規定し、保護者の負担を増大させているが、おかしくはないか。教育を受ける権利が阻害されていないか。指定カバンや指定シューズ以外のものを使用した場合、通学停止にするのか。

答 現在、指定以外のものを使用するといった事例がなく、生徒を通学停止にするようなことはありませんが、今後も保護者のご理解を得ながら、適切に対応していくものと認識しています。

問 体操服やシューズが一部の店で

しか買えないのはなぜか。独占状態になっていないか。

答 学校関係者から洋品店等に対し、独占的に販売できるように、意図的な働きかけを行っていることはないものと認識しているところでございます。

問 体操服やジャージ、学生かばんなどロゴを入れた高額なものではなく、汎用品でよいのではないか。

答 生徒が統一されたものを着用することは、学校への帰属意識を高めるとともに、子ども同士の格差が生じないようにすることや、何を身につけるか、身につけさせるか、悩むことがないなどのメリットがあると考えられます。学生かばんを自由にしたい場合、デザイン重視の高価なものを競って購入するなど、かえって保護者の負担を大きくしてしまうことが懸念されます。

余計なお世話ではないか。保護者が、子どもに必要なものを適切に与えれば良い。靴下の色や長さ、スポーツのタックなども含め、服装の規制で非行が防げると思っているとしたら教育の貧困だ。

問 いじめや虐待の対策としてスクールロイヤルの活用を考えてみてはどうか。

答 現在、話題となっている児童虐待の問題をはじめ、いじめや児童・生徒の問題行動、家庭に起因するさまざまな問題についての保護者対応等、弁護士がスクールロイヤルとして、学校を支援することの有用性は教育委員会としても、認識しているところです。今後もその活用について検討してまいりたいと考えています。

個人質問

### 人々が美しく心を寄せ合う文化

宮間 文夫 議員



皆さんこんにちは。宮間文夫でございます。平成31年市議会第1回定例会におきまして質問の機会をお与えいただいた事に對しまして、関係各位に感謝申し上げます。午後1番です。お休みになりました方はどうぞごゆっくりお休みいただきまして、そうでない方はしばらくの間おつきあいのほどをよろしくお願いいたします。いつも私の質問のときは傍聴席が満席です。空席以外はさて、このたび小高教育長におかれましては任期満了で退任されるという事ですが、多年にわたるご苦労があったと拝察いたします。お疲れさまでした。そしてありがとうございます。退任後も教育関係者はもとより、私たち人生の後輩にもご指導賜りますようお願い申し上げます。それでは、以後、発言席より通告に従いまして一般質問をさせていただきます。

私は、平成19年初当選以来、今年で12年目になります。その間、提案型を中心に質問してまいりました。成就した案件も多くあります。本市の行政サービスは市長をトップに職員の方々が、よくやってくださっております。その上での提案です。まずはじめに、先日、千葉銀行の介護についてセミナーが東京でありましたので参加した折、ちばぎん総合研究所が御宿町からの委託を受けて、同町が推進する「生涯活躍のまち・御宿構想」の支援業務を行っている事を知りました。この構想は平成30年3月30日に内閣府から地域再生計画の認定を受けているそうです。御宿町は人口7528人、一般会計37億3768万2千円の町です。以前、県の職員の方と御宿町の職員の方が私の事務所にお見えになりました。私

が現在、大網ロタリークラブの会長を務めている関係で、御宿町に住むロタリアンのご紹介ということでした。用件は、私の娘、宮間あやにワールドカップ優勝やオリンピックメダルを受賞したときの経験を御宿の子ども達に伝えてもらえないかとのことでした。御宿町は子どもたちの将来を真剣に考え、行動しているなど感じた次第です。話を構想に戻します。概要をお話ししますと、テーマは「おんじゅくまるごと生涯活躍・安心のまち」であります。中身を見ますと、本市とほとんど同じような悩みが、人口増加策であったり、税収の増であったり、特色を持ったPR。これは町全体のPRになっていきます。これから披露いたしますけれども、また、空き家を利用した移住受け入れ、これは私、かなり注目しました。そういったことを念頭に置いた構想であります。では、これから少し披露いたします。御宿町はコンパクトな町域に里海、里山の自然と食、農産物であったり、魚介類であったり、歴史、文化等の豊富な地域資源が整っています。このような強みと魅力を最大限生かして観光客や都市部のアクティブシニアに町のファンになってもらい、来町と交流を繰り返しながら2地域居住や移住に結びつけます。そして移住者も地域住民も仕事やまちづくり、生涯学習、趣味、スポーツなど多方面で活躍し、万が一ケアの必要な状態になっても御宿町で継続して安全・安心で豊かな生活を送ることが可能な居住環境を創出します。以上、ご紹介いたしました。本市の取り組みについてお聞かせください。その後各課長より各答弁がありました。

個人質問

### 誰もが安心して暮らせる街づくり

山田 繁子 議員



問 市民活動支援センターの取り組みについて

答 市民活動を円滑に進めるため、情報を共有できる環境を整備し、市民活動団体と行政をつなぐパイプの機能として、「市民活動支援センター」を地域づくり課内に設置した。今後は協働のコーディネーターの育成の検討、市民活動団体等や市職員も市民活動の知識を高める為、研究会や市民交流会の開催の充実を図る、また市民の皆様から頂いた様々な声を、市民活動支援センターの運営に活かしていく。

問 市民活動支援センターが、市民活動団体にとっていつでも相談や活動ができる場となり、また市民が自由に利用できる集いの場となるよう望んでいるが、どう考えているか。

答 今後の課題として利用しやすい場所となるよう検討していく。

問 多文化共生の推進について大網白里市、国際交流協会の事業活動について、会員のボランティア精神で支えられていることについてどのように考えているのか、又対応策は考えているのか。

答 日本語教室の講師にご協力いただいていることに感謝している。今後も協会が実施する各種事業の啓発等人的支援を行っていききたい。

問 市役所のエレベーターの設置への取り組みについて

答 本庁舎へのエレベーター設置につきましては、バリアフリーの観点から、早期に対応が必要と認識しております。このことから現在検討しております庁舎の整備にあわせて実施して参りたいと考えています。

問 市役所、学校等の公共施設のトイレの洋式化の推進について

答 今後故障等により交換が必要な場合は適時、洋式に切り替え又老朽化の状況等を勘案したなかで計画的な整備を検討していく。

問 高齢者の健康増進について高齢者のフレイル（虚弱）予防に、高齢者が進む中、介護が必要になる手前の活力が低下した状態が取り組む「フレイル」を介護予防に取り入れてはどうか。

答 今後、柏市が行っているような「フレイルチェック」を取り入れられるよう検討していく。

問 新規事業三世代同居近居を支援する移住促進への取り組みについて。私はこの件に關しまして平成26年第三回定例議会にて三世代が支えあうまちへ、親元近居助成制度の導入による人口減少対策への取り組みについて、子育て、介護等の共助を推進し、若年世帯の流入、定住化の導入について質問しましたが、今回の新規事業の具体的な取り組みへの概要について伺います。

答 移住定住促進住人取得等奨励金について助成内容としては、市内に親世帯が居住しており、子世帯が市内に居住する目的で市外から転入し住するために住居を新築、建てかえ増築、購入、リフォームする際の経費の一部を助成するもの。新築建てかえ、増築、購入の場合は40万。リフォーム工事については10万円を予定している。また市内に本店を有する市内事業者が施工する場合10万円を加算する予定。

問 市役所、学校等の公共施設のトイレの洋式化の推進について